

ジャングルジム 通信

入学おめでとうございます

ジャングルジム 第1期生 高校入学おめでとう!!!

富士見高等学校	富士見高等学校	富士見高等学校
富士見高等学校	明治学院東村山高等学校	明治大学附属中野高等学校

ジャングルジム 第4期生 中学入学おめでとう!!!

栄東中学校	成蹊中学校	成蹊中学校
桐朋中学校	法政大学中学校	本郷中学校
明治学院中学校	早稲田中学校	早稲田大学高等学院中学部

ジャングルジム1期生の皆さん、高校入学おめでとうございます。大学入試制度改革や先の見えないコロナ問題など、難しいタイミングの高校入学となったことでしょう。また、一貫校であることから高校に入学したという実感も伴いにくいのではないかと思います。目標の自分に近づく有意義な日々を存分に過ごされることを心より期待しております。塾にもたまには遊びに来てくださいね。

ジャングルジム4期生の皆さん、中学入学おめでとうございます。最初のうちは慣れない電車通学や新しい人間関係、小学校の頃とはまるで違う学校の環境など戸惑うことも多々あるかと思いますが、この慣れない感覚を是非楽しみながら少し大人になった気分を味わってみてください。ここでできる友達はおそらく一生の友人になると思います。最初の間テストの結果は塾に報告に来てください。皆さんの制服姿が早くみたいです。

ジャングルジム 第2期生・第3期生の皆さんも進級おめでとうございます

新年度がスタートしました

2021年度中学入試が2月5日に終了し、早速2月6日から新年度がスタートいたしました。小学校では4月1日から新学年になりますが、中学受験塾では2月が新学年のスタートとなります。新小6となる第5期生、新小5となる第6期生と、新小4となる第7期生、まだ塾生はおりませんが、新小3となる第8期生と共に学ぶ1年のスタートです。新学年となり、学習量や難易度が高まることによって多くの中学受験を目指す小学生にとっては戸惑いや不安があるのかと思いますが、ジャングルジム生は持ち前の明るさを武器に毎日イキイキと授業を受けてくれています。

春期講習が無事終了しました

3月27日から始まった2021年度ジャングルジム春期集中授業が無事終了いたしました。新6年生は初めての9時間授業でヘトヘトになってしまうのではと毎年心配するのですが、ジャングルジム生は長い授業時間にも関わらず、最後まで集中を切らさずに一生懸命勉強していました。しかも、多くの6年生が【こちらから何も指示やオススメしていないのに】自主的に約2時間自習して帰っていくという頑張りで、なんと朝9時から夜9時まで12時間塾にいるという10日間を過ごしました。春期講習からこの頑張りは正直【史上初】です。きっと5期生が小5だった頃に4期生が見せた頑張り

によって、「次は私たちの番だ！」という自覚が芽生えたのでしょうか。新5年生は新しい仲間がたくさん増えて非常に活気のある春期講習となりました。他の塾から来てくれた生徒も多かったので、（ジャングルジムの授業に早く慣れてくれるかな）という不安が少し我々の方にもあったのですが、思ったより早く塾に慣れてくれたみたいで、有意義な春期講習となりました。ジャングルジム生のみなさん、春期講習お疲れ様でした。1学期通常授業も一緒に頑張ろう！！

模試が始まります

2022年中学受験を目指す小学生にとって、4月から本格的な模試が始まります。

4月11日に第1回合不合判定テスト（四谷大塚）、4月18日に第1回合不合模試（首都圏模試センター）が予定されており、ジャングルジム5期生たちにとって初めての【対外試合】となります。

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
合不合	4月11日	7月11日	9月19日	10月17日	11月14日	12月5日
首都圏	4月18日	7月4日	9月5日	10月3日	11月3日	12月12日
サピックス	4月18日	6月13日				

2021年の主な公開模試の予定

模試を受けると得点はもちろんのこと偏差値や順位、志望校の合格可能性などが出てきて、自分が今どれくらいの所にいるのか等を確認することができます。また、10月から12月までの模試の結果を用いて志望校や併願校を決定するという側面もあります。受験する本人や保護者の皆様や指導する我々にとって、【偏差値は高ければ嬉しいし、合格可能性が最も高い80%が出てくれれば安心する】ということは言うまでもないのですが、例年4月、7月の模試はその子にとって苦手な分野であったり、定着が甘い分野が出題されれば当然点数も低く出てしまい、合格可能性も低く出てしまいます。これは、考えてみれば当然の話で、今まで毎週新しいことを学んできたのだから総合的に振り返るような問題への対応への練習をまだ十分にしていないのであって、この先、苦手なところ、定着が甘いところをしっかりと学び直していけば得点や偏差値は上がっていきます。ジャングルジムでは毎年、信じられない偏差値の伸び方を記録する生徒が現れますが、それはジャングルジムの指導の質が抜群に高いのではなくて（もちろん低くはありませんが）、生徒さんひとりひとりの得意と苦手をしっかり担当が把握しているからこそ、【その子は今何をすべきか】にコミットした指導を行うことができる仕組みの面が大きいように思います。

合不合判定テスト	中堅校から上位校、難関校への幅広い判定の精度が高く、また、全6回を通して中学受験の全分野を復習できる仕組みとなっています。ここでの偏差値50は首都圏模試でいうと約60の偏差値に相当し、平均点を取ることが容易ではない模試と言えます。また、四谷大塚の予習シリーズや週テストを普段活用していない受験生にとっては、不慣れであることから予想以上に点数が取りづらいといったこともあります。
首都圏模試	中堅校から上位校への判定に向いている模試となります。最難関校への判定は他の模試と併用することを私どもはオススメしています。出題は基本的な問題が多く、弱点を見つけ出すのに優れた模試です。コロナ禍で他の模試に比べて結果が出るのに時間がかかるという面もありますが、難問奇問を出さない大学付属校の練習などに活用できる模試となっています。
サピックスオープン	最難関校を目指す人向けの模試となっています。この模試で偏差値50（平均）とされている学校は合不合判定テストでは偏差値58、首都圏模試では偏差値69となっています。過去のジャングルジム生でも合不合判定テストで偏差値60くらいをコンスタントにとれる生徒さんの一部が過去この模試に挑戦しました。

☆ジャングルジム生の多くが、合不合判定テストと首都圏模試のどちらかまたはどちらも受験しています。歴代1位となって塾の歴史に名を刻むことを目指して、頑張っています。



ジャングルジム通信へのご意見やご感想、
このような記事を書いてほしいというご要望等
ありましたらお気軽にLINEを送ってください。



中学受験専門塾ジャングルジムの
ホームページはこちら

